

ともに生きる

共生

小学校高学年

中学校

高校

学級活動

道徳

NHKスペシャル  49分

(2013年放送)

僕はなぜ止められなかったのか？ ～いじめ自殺・元同級生の告白～

この番組の良さ



いじめ問題に正面から向き合った番組

日本のいじめの特徴は、年齢が上がるほどいじめの傍観者が増えることです。小島萩司(しゅうじ)さんは14歳の時、いじめを受けていた友人・篠原真矢(まさや)さんから「今までありがとう。もう恨んでないよ。さようなら。」というメールを受け取りました。篠原さんはその直後自ら命を絶ち、小島さんは「何かできたはずだ」と悔やみ続けています。番組は、いじめが止められなかった経緯をドラマで再現、篠原さんの両親と小島さんとの交流をドキュメントで追っていきます。

いじめ問題について考えるきっかけ

実名で番組に出て訴えてくれた小島さん。「もう二度といじめを最悪の結果で終わらせることがないように」という彼の思いが伝わってきます。

番組の視聴が、いじめについて考え、行動を起こすきっかけになります。

番組活用のポイント

いじめ問題学習の教材として

この番組の中で「中学生への聞き取り調査から、20人に1人が一学期の間にいじめられたと感じている」と報告されています。いじめがひと事ではなく、とても身近なことだと気付かされます。

いじめは、時として被害者だけでなく“傍観者”にも大きな心の傷を残します。小島さんは自分の経験から訴えます。「友達を表立ってかばえないなら、メールでもいいから真っ向から相談に乗り、見えないところで支えてあげるべき。くだらないことも過剰に接するくらいに受け止めよう。もう二度といじめを最悪の結果で終わらせることがないように。」と。

傍観者の心に寄り添った道徳の教材として

この番組は、学習指導要領道徳の内容「4(2) だれに対しても差別をすることや偏見をもつことなく公正、公平にし、正義の実現に努める。」(小学校高学年)、「4(3) 正義を重んじ、だれに対しても公正、公平にし、差別や偏見のない社会の実現に努める。」(中学校)をねらいとして、傍観者の立場だった小島さんの心情に寄り添って授業を展開することが考えられます。小島さんと同じような経験について話し合うと、効果的に活用できます。

『いじめをノックアウト』から子供の変容を促す

『いじめをノックアウト どんな勇気なら出せるのだろうか…?』(2016年度 NHK for Schoolで配信)は、本番組と違う視点から、いじめ問題への対処法を扱った番組です。番組に届いた“いじめの空気を変えた”おたよりを基に、“勇気の出し方”について考える内容です。この番組を併せて活用すると、いじめ問題での子供の変容を促すことができます。

学習展開例

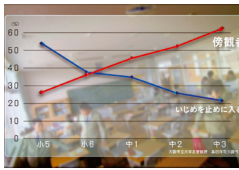

対象校種：中学校 授業時間 50分×2




安来市立広瀬中学校
教諭 瀬崎邦博

執筆

親友にあの時何ができたのか 今も考え続ける元同級生の思いに、どう応えますか？

| 時間配分 | 学習活動 | 教師の支援 |
|------|--|---|
| 33分 | <p>①番組を視聴する。</p>  <p>視聴 いじめを止めに入ると学年が上がるにつれ減り、逆にいじめに対して何もできない傍観者が増えていく。(開始～32分13秒)</p>  <p>【再現ビデオ】教室や廊下で繰り返し行われたいじめ。しかし止めに入る同級生はほとんどいなかった。</p> | <p>○番組を視聴させる。</p> <p>○視聴のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「あいつ、キモくて嫌だ」というメールが来たとき。 ・応援団長の教科書をカッターでズタズタに切ったと、真矢さんから打ち明けられたとき。 ・「もう恨んでないよ」という最後のメールを受け取ったとき。 |
| 17分 | <p>②自分の経験から気付いたことや考えたことを基に、話し合う。</p> | <p>○被害者ではなく、傍観者の立場で考え、話し合わせる。</p> |

| | | |
|-----|--|--|
| 5分 | <p>①前時を振り返る。</p> | <p>○前時と時間が空く場合は、番組タイトルまで(約5分)をもう一度視聴させる。</p> |
| 10分 | <p>②『いじめをノックアウト どんな勇気なら出せるのだろう…?』を視聴する。</p>  <p>視聴 番組に届いた「いじめの空気を変えた」おたよりを基に、「勇気の出し方」について考える。</p> | <p>○『いじめをノックアウト どんな勇気なら出せるのだろう…?』を丸ごと視聴させる。(http://www.nhk.or.jp/tokkatsu/ijimezero/?das_id=D0005170364_00000)</p> |
| 35分 | <p>③いじめを止める勇気をもてるかどうか、本音で話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もてる ・もてない ・もとうとしない <p>④いじめを止める勇気をもてないままでいいのか、話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もたなければいけない ・どんな勇気ならもてるか <p>⑤自分がいじめられたらどんな勇気をもてばいいのか、考える。</p> <p>⑥話し合ったことを基にそれぞれが「決意表明」を書いて発表する。</p> | <p>○あなたは本当にその勇気をもてるのか、問いかける。必要なら、篠原さんはいじめを止めてもらえなかったために死んだこと、小島さんはそのことを深く悔やんでいることを思い出させる。</p> <p>○一人一人に、自分ならどんな勇気をもてるか、考えさせる。</p> <p>○いじめられたら自分はどんな勇気をもてばいいのか、考えさせる。</p> |

授業計画